

## 平成26年度 事業報告

### I 継続事業

#### 1. 国際交流事業

① 世界を知る講演会「国際協力の現場から～アフガニスタン、イラクの経験～」

<5月16日(金) 於:マリアージュ イン ベルコ>

9.11同時多発テロ以降、混迷したアフガニスタン・イスラム共和国並びにイラク共和国に、事務所を開設するという極めて困難な任務を帯びて、現地でご活躍された独立行政法人国際協力機構(JICA)北海道国際センター所長 松島 正明氏を講師にお迎えし、テレビ等では知ることのできない両国の知られざる実情をご講演頂いた。

参加者数:90名(大人73名、高校生10名、外国人7名)



② 国際交流の夕べ

<5月16日(金) 於:マリアージュ イン ベルコ>

会員相互の交流に加えて国際交流・国際協力への理解をより一層深め、市民活動の裾野を広げることを目的として開催した。今回は、国際交流員(CIR)や外国語指導助手(ALT)等9名が参加した他、滝川市教育委員会ALTエマ・マクレイン氏等による箏の演奏を行った。

参加者数:63名(大人54名、外国人9名)

③ テイラーさんのクラフト教室

<7月12日(土) 於:滝川市まちづくりセンター“みんくる”>

滝川市CIRローレル・テイラー氏を講師に迎え、テイラー氏の出身地である米国サウスダコタ州に関わりが深いネイティブアメリカンについて理解を深め、ネイティブアメリカンのお守りである「ドリームキャッチャー」を制作した。

参加者数:5名(大人3名、子ども2名)

④ スプリングフィールド大学メアリー・ベス・クーパー学長来滝記念講演会並びに歓迎交流会

<7月25日(金) 於:ホテルスエヒロ>

我が国へのバスケットボール導入100周年を記念して、日本バスケットボール協会が招待した米国スプリングフィールド大学バスケットボール部と全日本選抜Bチームとの親善試合等出席のため、メアリー・ベス・クーパー学長並びにデボラ・アルム国際交流部長が来日した。この機会を捉えて24日(木)～26日(土)に國學院大學北海道短期大学部が教育交流事業打ち合わせのためにお二人を招へいた際に開催した。スプリングフィールド大学学長が来滝したのは初めて。

参加者数:42名



⑤ 第14回たきかわ納涼盆踊り大会支援事業

<8月16日(土) 於:たきかわ文化センター特設会場>

滝川市CIRナタリー・チェンバーズ氏が「TEAM JETT」を結成し、近隣市町ALTや自治体職員協力交流事業(LGOTP)モンゴル国研修員、JICAアフリカ研修員等と共に(一社)滝川青年会議所が主催する標記事業に参加し、これまでの最高位となる2位を受賞した。

参加者数:35名(大人5名、外国人30名)

## ⑥ 夏のインターナショナルフェスティバル

<9月6日(土) 於:丸加高原伝習館>

CIRやALTの意見を元に、自然に親しみながら外国の方たちと交流を図る「EARTH FUN DAY in 丸加」として開催した。

JICAアフリカ研修員やLGOTPモンゴル国研修員、近隣市町ALTの協力を得た本事業は、国際的な視野を持った青少年の育成に寄与するだけでなく、自然体験ウォーク、木の葉や枝等の自然素材を利用したチームフラッグ作りを行うことで、環境問題等についても考えるきっかけとして実施した。

参加者数:52名(大人13名、子ども10名、外国人23名、ボランティア6名)



## ⑦ 世界の料理教室

<10月18日(土) 於:滝川市まちづくりセンター“みんくる”>

滝川市CIRナンザド・ガンチメグ氏、桑 琳琳氏、ナタリー・チェンバーズ氏、滝川市ALTマーク・ショーセツ氏を講師に招き、4か国7種類の料理作りを通して、文化の違いや各国についての理解を深めた。

参加者数:25名(大人10名、子ども4名、外国人11名、)

## ⑧ ハロウィンのお化け屋敷

<11月1日(土) 於:滝川市農村環境改善センター>

ALT等外国人が関わるハロウィンイベントとしては、道内最大規模である本事業は、近隣市町ALT等の協力を得て、今年で6回目を迎えた。今回は会場を滝川市農村環境改善センターに移し、ガイコツをシンボルにしたメキシコのお祭り「Day of The Dead」をテーマとして実施した。テーマに合わせ「ガイコツ投げゲーム」、「ブラックボックス」「ハロウィンボーリング」等の新しいゲームを組み込んだ他、砂川市在住のローランド・オータ氏監修の本格的なお化け屋敷は、子どもだけでなく大人の参加者にも大好評であった。

参加者数:229名(参加者177名、ボランティア26名、外国人26名)



## ⑨ 滝川西高等学校短期留学生派遣支援事業

<11月5日(水)~21日(金) 17日間

於:米国マサチューセッツ州ロングメド一町、スプリングフィールド市、ワシントンD. C. 他>

今年で11回目となる「滝川西高等学校短期留学生派遣事業」を支援した。本年度は同校2年 鶴川 育美さん、若林 優希さんがロングメド一高校等に派遣された。

派遣人数:3名(生徒2名、随員1名)

## ⑩ 第24回ジュニア大使訪問団派遣事業

<11月5日(水)~12日(水) 8日間

於:アメリカ合衆国・マサチューセッツ州スプリングフィールド市、ロングメド一町他>

本年24回目を迎えたスプリングフィールド市訪問では、バスケットボール殿堂館、プットナム実業高校の視察訪問を通して、姉妹都市との友好親善を深めた。

また10回目の訪問となったロングメド一町では、本事業のハイライトである3泊4日のホームステイが行われ、言葉や文化を超えた友情を育んだ。さらに、ロングメド一高ローリー・スナイダー教諭の提案で3年前からはじまった、「Japan Culture Night」では、町民に滝川市との交流について理解を深めてもらったとともに、現地在住日本人や元ジュニア大使のホストファミリーなどで結成され、受け入れをサポートしてくれる「Takikawa Friends」が構成されるなど、交流の裾野が町全体に広がり始めている。さらに「ホール・イン・ザ・ウォール・ギャング・キャンプ」、ワシントンD.C.の視察等をとおして、米国のボランティア精神や教科書だけでは学べない米国の歴史についても学んだ。

派遣人数:8名(中学生2名、高校生4名、団長1名、随員1名)



⑪ 「中国映画から見る北海道の魅力」事業支援

<平成27年1月31日（土） 於：滝川市役所>

中国で大ヒットし、北海道ブームの火付け役となった映画「狙った恋の落とし方（原題：非诚勿扰）」（2008年）を題材に、滝川市CIR桑琳琳氏が中国の若者たちの結婚事情等について解説を行った本事業を支援した。

参加者数：27名

⑫ 世界の料理教室（中国・モンゴル国の旧正月の体験へようこそ！）

<平成27年2月21日（土） 於：滝川市まちづくりセンター“みんくる”>

中華人民共和国とモンゴル国では1年のうち、最大の祝日である旧正月（春節）の祝い方を紹介した他、両国のお菓子作りや今年の干支である羊のペーパークラフト制作を通して旧正月について理解を深めた。

参加者数：13名（大人8名、子ども2名、外国人3名）

⑬ 第13回たきかわ紙袋ランタンフェスティバル制作体験ワークショップ

<平成27年2月28日（土） 於：猪股興産ビル>

一昨年から標記フェスティバルの当日ワークショップを当協会が実施している。今年も市内外在住外国人の協力により国際色豊かな紙袋ランタンづくりのワークショップを行い、来場者から大好評を博した。

参加者数：84名